

空気力学を研究し尽くした名門の自信作 新時代の高機能ホイール、ここに完成



SIZE VARIATION				
sparco RECORD				
SIZE	INSET	HOLE	P.C.D.	PRICE
17×7.5	45	5	108	¥42,900(税込)
17×7.5	27/35/48	5	112	¥42,900(税込)
17×7.5	45	5	114.3	¥42,900(税込)
18×8.0	35	5	110	¥48,400(税込)
18×8.0	35/48	5	112	¥48,400(税込)
18×8.0	45	5	114.3	¥48,400(税込)

COLOR●マットグラファイト、グロスブラック

Superturismo Aero-HLT				
SIZE	INSET	HOLE	P.C.D.	PRICE
18×8.0	35/48	5	100	¥82,500(税込)
18×8.0	45	5	108	¥82,500(税込)
18×8.0	38	5	110	¥82,500(税込)
18×8.0	27/35/48	5	112	¥82,500(税込)
18×8.0	35/45	5	114.3	¥82,500(税込)
19×8.0	27/35/45/49	5	112	¥104,500(税込)
19×8.0	45	5	114.3	¥104,500(税込)
19×8.0	45	5	120	¥104,500(税込)
19×8.5	45	5	108	¥106,700(税込)
19×8.5	30/38/45/49	5	112	¥106,700(税込)
19×8.5	35/40/45/55	5	114.3	¥106,700(税込)
19×8.5	47	5	120	¥106,700(税込)
19×9.0	30/42	5	112	¥108,900(税込)
19×9.0	40	5	120	¥108,900(税込)

COLOR●スターグラファイト

OZ OZジャパン
TEL 053-469-5011
<https://www.ozracing.com/jp>

sparco スバルコ レコード
RECORD

OZ Racing OZレーシング
スーパーツーリスモ・アエロHLT
Superturismo Aero-HLT



電気自動車の足元もOZで決まり! Superturismo Aero-e

スーパーツーリスモ・アエロe

OZは世界初のエレクトリックカー専用ホイール「スーパーツーリスモ・アエロe」も鋭意開発中。ディスクに無数に散らされたディンプルが目を引きデザインで、アエロHLTと同様に構造に関しての世界特許を取得した。まずは5穴モデルからのスタートになるが500eへの展開に期待。

サイズ●19～20インチ 価格●未定
カラー●スターグラファイト



グロスブラック

今年で創立50周年を迎えるOZが、2021年モデルとして3つのホイールを用意。そのなかでも特に注目したいのが、構造に関しての世界特許を取得した「スーパーツーリスモ・アエロHLT」だ。アフターマーケットホイールとして初の風洞実験を導入して開発されたものとなっており、徹底的な整流効果の研究の末、優れた空力性能を引き出すことに成功。その象徴とも言えるのがアエロフラップシステムで、スポークとスポークの間に樹脂製パーツを忍ばせることにより空気抵抗の飛躍的な低減を実現させた。またこのギミックは空気の循環を高めるエアフロー効果も見込めるため、ブレーキクーリング性能が高まり、制動面でもドライバをアシスト。

もうひとつは星型に配された5本ツインスポークが特徴の「レコード」。スポークの上にスポークが重なっているかのような立体的な造形もポイントで、スポーティさ、スタイリッシュさに拍車がかかっている。カラーも対象的な2色が設定されているので、クルマに合わせた選択が可能と、選びがいも満点。

OZ 50th ANNIVERSARY HISTORY

SINCE 1971 FROM ITALIA

F1を始めとしたモータースポーツの“リーディングホイールサプライヤー”として、その地位を揺るぎないものとしているOZ。頂点へと上り詰めた老舗の原点、そして今とこれからに触れていく。

1971年1月4日、ヴェネツィアの小さな村で産声を上げたOZ。シルヴァーノ・オゼッロとピエトロ・ゼンの頭文字からその名が与えられたホイールメーカーは、たゆまぬ研究の末、設立から数年でモータースポーツの世界に参入するまでに成長。F1やWRCなどフィールドに囚われないチャレンジで、今日までに無数のタイトルを獲得した。ここでの成功はアフターマーケットにも波及。デザインや技術にこだわった良質なモデルで、世界中のファンを魅了してきた。そして今年、現CEOのクラウディオ・ベルノーは、喜びの言葉とともに「モビリティ市場の進化と将来のニーズに焦点を当てて計画を立てる機会」と口にする。現在は電気自動車用の開発に取り組むなど、先を見据えた動きが活発化。しかしその先進性こそホイール界のトップランナーたる所以だけに、次の50年に向けてまた新たな歴史を作っていくことだろう。



誕生から半世紀を迎えた名門の歴史を紐解く

写真で振り返るOZの歩み

1971

装着したMINIクーパーがラリーを見事に走破!

記念すべきOZのファーストモデルはMINIのクーパーに取り付けられ、当時のラリーレースで優勝を果たすなど大きな活躍を見せた



1978

旗揚げされたOZ S.p.A.



投資家の支援を受けて、この年に株式会社としてのOZが誕生

1985

記念すべきF1デビュー



OZが初めてF1に参入した時に、Alfa Romeo Racingへと供給したホイール

1993

最高峰のステージで待望の優勝



この年、ウィリアムズのアラン・プロストによって最初のF1選手権優勝がもたらされた

2001

あらゆるカテゴリーを制覇



ブジョー・トタル・チームとリチャード・バーンズによるスバル世界ラリーチームで優勝

2006

歴戦のホイールが居並ぶ空間



創立35周年を機に、本社にホイールミュージアムを開設

2008

“戦うアバルト”を支える



この頃から“ABARTH 500 Assetto Corse”にファンメイクサプライヤーとして供給を開始

2012

イタリアが誇る名門の共演



当時から現在に至るまで、F1 Scuderia Ferrari チームへホイールを供給し続けている

2014

軽量 18インチモデルをセット



Abarth695 Biposto向けに純正ホイールの供給をスタート

2016

OZが飾る 124ラリーの足元



Abarth124Rally向けにレースホイールの供給を開始